

半島振興計画に伴う検証・調査事業業務委託仕様書

1. 業務名称

半島振興計画に伴う検証・調査事業
(すさみ町二地域居住推進及び関係人口創出・可視化事業)

2. 事業主体

すさみ町

3. 業務の目的

すさみ町における二地域居住の推進及び関係人口の創出・可視化を目的とする。具体的には、二地域居住を促進するための人材育成、トライアル施策の実施、ふるさと住民制度の検討を行う。また、既存および潜在的な関係人口を可視化し、防災意識の高い層との接点を創出することで、持続的な地域活性化に繋げることを目指す。

4. 委託期間

契約締結の日から令和7年11月14日まで

5. 業務内容

(1) 二地域居住を促進する地域エリアマネージャーの発掘・育成事業

● 目的:

- 二地域居住を推進する人材を発掘・育成する。
- 二地域居住をPRする上での強みと課題を整理し、対希望者、対地域向けの啓発ツールを作る上でのポイントを整理する。
- 二地域居住希望者のニーズ等を踏まえて、イベントの企画や、地域の受入体制整備・意識造成、情報発信ができるようになる。

● 実施内容: 二地域居住コーディネーター育成ワークショップの企画・運営

- 実施回数: 2回
- 実施時期: 9月~11月
- 対象者数: 各回5-10人程度

(2) 二地域居住推進のための中長期滞在施設のお試し営業

● 目的:

- 属性別に二地域居住者をトライアルで受け入れ、受入に必要な課題を整理する。
- トライアル受入を踏まえて、対象者の継続的な二地域居住の実践に向けた道筋を整理する。
- 受入先の地区の意識醸成を図る。

● 実施内容:

- 二地域居住受入先調査・手配
- 受入に向けた地区との調整
- 受入調整事務局運営
- 受入期間中のお世話役
- モニター募集・PR

■ 対象組数: 2組 (うち1組以上はファミリー層を想定)

(3) ふるさと住民制度の制度検討会議の運営・レポート作成業務

● 目的:

- すさみ町が考える「ふるさと住民」のあり方を議論し、(1)のワークショップ参加者及び行政関係者を含めた議論内容を踏まえて定義する。

●実施内容:

- 実施回数: 2回
- 実施時期: 9月～11月(3.1.1のワークショップと同日開催などを検討)
- 出席者(想定): すさみ町職員、関係機関職員、協力隊等
- 会議の議題設定、資料作成、ファシリテーション、議事録作成

(4) 関係人口の可視化、公式 SNS の立ち上げ、運用

●目的:

- 「ふるさと住民」として登録できるプラットフォームを構築し、人材の可視化とプールを実現する。
- 関係人口向けの SNS 運用の方針を策定し、効果的な情報発信を行う基盤を整える。

●実施内容:

- 関係人口リストアップ: 現在すさみ町と接点を有する関係人口の可視化

6. 協議打合せ

受託者は業務計画について、委託者と十分な協議打合せを行った後、業務に着手するものとする。協議打合せについては、適宜行い記録簿を作成し委託者の承認を得るものとする。

7. 成果品

業務実績報告書

- 作成部数 電子データ 1部
紙ベース 1部
各種制作物
- 提出先 すさみ町(地域未来課)

8. その他

- (1) 本業務の実施にあたり必要となる関係資料等については、委託者より受託者に貸与するものとする。
- (2) 受託者は業務を遂行する過程において疑義を生じた場合は、速やかに委託者と協議し円滑に業務の遂行を図らなければならない。
- (3) 受託者は業務を遂行するうえにおいて知り得た情報を他に漏らしてはならない。
- (4) 個人情報に関する貸与資料については、「すさみ町個人情報保護条例」を遵守するものとし、データの秘密保持について万全の管理を行うものとする。
- (5) 成果品の所有権及び使用権は、全てすさみ町に帰属するものとする。
- (6) 本業務の完了検査後、成果品に誤謬等があった場合は受託者の負担において修正を行うものとする。

9. 担当部署

〒649-2621 和歌山県西牟婁郡すさみ町周参見 4089 番地
すさみ町役場 地域未来課
担当 水上
電話 0739-55-4801 FAX0739-55-4810
Mail mirai@town.susami.lg.jp